

---

GlobalDoc5 1.00R06

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2007年 4月 27日

---

製品情報

=====

バージョン : Ver.1.00R06

---

=== 変更内容 ===

=====

---

新機能

=====

---

■ Web アプリケーション

- ・ タイムスタンプ機能を追加し、原本保証した文書の添付ファイルに対する保証期間延長に対応しました。

■ サーバーツール

- ・ タイムスタンプ保証延長ツールを追加しました。
- ・ E-Mail 自動登録ツールを追加しました。
- ・ ショートカット移行データ出力ツールを追加しました。
- ・ ショートカット移行データ設定ツールを追加しました。
- ・ 個人マスターフォルダー削除ツールを追加しました。

---

□機能拡張

---

■Web アプリケーション

- システム環境設定のごみ箱一覧に、「ごみ箱から削除」アイコンを表示しない設定を追加しました。
- ごみ箱一覧に表示される削除済みのフォルダー・文書を、自分が削除したものに制限する設定を、システム環境設定に追加しました。
- フォルダー新規作成時における「添付ファイルを自動で開く」の初期値設定を、システム環境設定に追加しました。
- シンプルタスク一覧で、シンプルタスクの次回処理実行日時が確認できるようになりました。
- 環境設定画面で、以下のログアウト時の処理が設定できるようになりました。
  - 画面を閉じる
  - ログイン画面に戻る
- 機密文書管理機能を利用する環境で、画面にロードされる ActiveX のサイズを軽量化しました。
- トップフォルダーで、全文検索対象フォルダーにするかしないかを制御できるようになりました。
- 以下のフォルダーがフォルダー一覧で識別可能となるように、フォルダーアイコンのデザインを変更しました。
  - 機密文書を「利用する」に設定しているフォルダー
  - 全文検索を「対象とする」に設定しているフォルダー
  - 原本保証を「原本保証する」に設定しているフォルダー
- フォルダー管理画面に、文書名の重複を禁止する設定を追加しました。
- 文書の履歴を出力する際、文字コードの指定が可能となりました。
- 「文書参照画面」、「システム履歴画面」から履歴を出力する場合、項目名が出力されるように変更しました。
- 「添付ファイルを自動で開く」と設定された文書を開く場合に、ファイルのダウンロードダイアログを表示しない設定をユーザーオプションに追加しました。

- 文書とフォルダーの履歴情報の項目に、全階層のフォルダー情報を追加しました。
- 文書一覧に表示可能なキーワードの上限を 30 個に拡張しました。
- 環境設定に、ユーザーログイン時の Top ページの初期表示にコレクションを表示しない設定を追加しました。
- エクスポート機能に、一覧表示項目に従って CSV の出力を行うオプションを追加しました。
- 環境設定画面で、シンプルタスクの編集を行う場合に選択可能なカテゴリを、自分が作成したシンプルタスクのカテゴリに制限できるようになりました。
- 環境設定画面で、機密文書のセキュリティの「期限切れファイルの自動削除」の初期値が変更可能となりました。
- ユーザー情報画面で、使用言語とパスワードの変更が可能となりました。
- 環境設定画面で、シングルサインオンの認証時にエラーが発生した場合の動作を、「ログイン画面へ遷移する」、または「認証エラー画面を表示する」に設定できるようになりました。

#### ■ サーバーツール

- 以下のサーバーツールで文書名の重複を禁止する設定に対応しました。
  - 移行データ出力ツール(gf\_export\_doc)
  - 移行データ設定ツール(gf\_import\_doc)
- 以下のサーバーツールにログ出力のオプションを追加しました。
  - ユーザー・グループ情報出力ツール(gf\_export\_user)
  - 移行データ出力ツール(gf\_export\_doc)
  - ユーザー情報設定ツール(gf\_set\_userinfo)
  - グループ情報設定ツール(gf\_set\_groupinfo)
- GlobalDoc4 で文書変換された情報(PDF 変換データ、テキスト抽出データ)のデータ移行に対応しました。
- **【文書一括登録ツール】**  
 フォルダー登録時に、フォルダー情報制御ファイルに指定された最下層のフォルダーだけを作成するオプションを追加しました。

---

□仕様変更

---

■Web アプリケーション

- Netscape 7.1 に対応しました。
- 処理ユーザーとして指定されたユーザーに内容参照権・内容更新権を付与していない場合、「処理ユーザーには、参照権限・更新権限を無期限に持つユーザーを指定してください。」というメッセージを表示し、シンプルタスクを保存できないよう変更しました。
- ユーザー一覧の部署・役職による絞込みを前方一致から部分一致に変更しました。
- 削除された文書を参照した場合、およびフォルダー指定の文書一覧から文書参照画面を開いた場合に、文書参照画面で「全体画面へ」ボタンを表示しないように変更しました。
- 「全体画面へ」をクリックして Top ページに遷移した場合、「ログアウト」のメニューを表示しないように変更しました。
- 本文 ActiveX の日本語のデフォルトフォントを、「MS Pゴシック」から「MS ゴシック」に変更しました。
- ログイン時のフォルダーのセキュリティ解決を廃止し、フォルダー一覧の取得または参照時にセキュリティ解決を行うように変更しました。
- 各更新画面で「閉じる」ボタンをクリックした場合、内容を破棄して画面を閉じるか否かを確認するように変更しました。
- 機密文書の添付ファイルをスタンプ印刷した場合に、フッターに認証コードが印字されるようになりました。
- 詳細検索画面およびコレクション編集画面で、「検索対象」、「検索項目」を入力必須項目に変更しました。
- グループを未指定でも、ユーザーに役割が設定できるように変更しました。

■サーバーツール

- ユーザー・グループ情報出力ツール(gf\_export\_user)、ユーザー情報設定ツール(gf\_set\_userinfo)を利用して Global4 のユーザー情報のセキュリティグループを Global5 の役割にデータ移行すると Global5 ではグループ未指定の役割(セキュリティロール)として移行されるように変更しました。

・【移行データ設定ツール】

Global4 の文書に、名称が空のファイルが添付されている場合、Global5 へ「添付ファイルの番号+拡張子」でファイル名を付けて移行するよう変更しました。

---

□不具合修正

---

■Web アプリケーション

- ・ シンプルタスクの実行で、処理ユーザーがシンプルタスクの内容参照権・内容更新権を保持していない場合、シンプルタスクの次回処理実行時間が更新されない不具合を修正しました。
- ・ セキュリティマスター・キーワードマスターを利用しない環境で、コレクションのレイアウト項目設定箇所、キーワード項目の追加ボタン・削除ボタンが表示されていた不具合を修正しました。
- ・ グループ一覧で、ひとつの親グループに対し子グループが 20 件以上ある場合、「次を取得」リンクをクリックしても、グループ一覧が正しく表示されなかった不具合を修正しました。
- ・ 機密文書管理機能を利用する環境で、システム管理メニューに「機密文書用ユーザーキー登録」メニューが表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ・ セキュリティマスター・キーワードマスターを利用しない環境で、上位フォルダー管理者が、機密文書の添付ファイルを参照できない場合がある不具合を修正しました。
- ・ 固定書式の更新画面で、更新ボタンの表記が保存と表示されていた不具合を修正しました。
- ・ シンプルタスクのカテゴリーが、変更できない場合がある不具合を修正しました。
- ・ 文書一覧のエクスポートをする場合に、指定した文字コードで CSV ファイルが作成されない場合がある不具合を修正しました。
- ・ セキュリティマスター・キーワードマスターを利用する環境で、文書のセキュリティ解決に、フォルダーの下位デフォルト情報で指定したセキュリティマスターを用いていた不具合を修正しました。
- ・ 機密文書管理機能を利用しない環境で、システム管理メニューからフォルダー管理画面を開いた場合、機密文書セキュリティ設定項目が表示されてしまう不具合を修正しました。

- グループ一覧でグループ検索の結果が 21 件以上あった場合、「次を取得」をクリックすると「表示データがありません。」というメッセージが表示され、21 件目以降の検索結果を表示しない不具合を修正しました。
- セキュリティマスター・キーワードマスターを利用する環境で、フォルダーの下位デフォルト情報タブのキーワードマスターを「上位の設定を使用」と設定した場合に、フォルダー配下に登録された文書の更新画面でキーワードの値が表示されなくなる場合がある不具合を修正しました。
- 添付ファイルの ActiveX を利用しない設定で、機密文書の添付ファイルをダウンロードしようとする、失敗する場合がある不具合を修正しました。
- 本文の ActiveX を利用しない状態で、文書の本文を 3 バイト未満の文字列にして登録した場合、本文の ActiveX を利用する状態で再度参照すると、本文が文字化けする不具合を修正しました。
- ジャンクションを設定している環境では、以下の画面でヘルプを参照できなかった不具合を修正しました。
  - フォルダー管理画面
  - コレクション編集画面
  - シンプルタスク編集画面
  - シンプルタスク管理画面
  - 管理者メッセージ画面
- GlobalPortal からのシングルサインオンで、ログインができない場合がある不具合を修正しました。
- 一般ユーザーが文書のシステム履歴を取得した場合、添付ファイルの履歴情報以外取得できない不具合を修正しました。
- Doc 保存されたワークフローの書類に、個別セキュリティだけ設定されている場合、セキュリティ解決が正常に行われない不具合を修正しました。
- フォルダーのソート条件にキーワードを設定している場合、キーワード項目名を変更すると、文書一覧でパラメータエラーが発生する不具合を修正しました。
- ごみ箱を選択して文書一覧をエクスポートしたとき、削除されたフォルダーの情報だけが出力される不具合を修正しました。
- PDF 変換オプションを利用する場合、フォルダー管理画面で文書を PDF 変換の対象に設定すると、設定されない場合がある不具合を修正しました。

- セキュリティマスター・キーワードマスターを利用する環境で、キーワード項目の「検索項目のリストに表示する」および「この項目を入力必須に設定する」にチェックをすると、検索項目に表示されない不具合を修正しました。
- 登録済みの固定書式を参照した場合に、一部の文字が文字化けする場合がある不具合を修正しました。
- セキュリティ編集画面でセキュリティルールを設定する場合、所属していないグループのセキュリティルールが選択できてしまう不具合を修正しました。
- 数値型キーワードを含む文書を CSV 出力し Excel で参照すると、同一セル内に数値型キーワードの値が表示されなかった不具合を修正しました。
- コレクション一覧で、コレクションのソートが正しく行われない場合がある不具合を修正しました。
- フォルダー指定の文書一覧で、文書一覧表示直後のソートが、正しく行われない場合がある不具合を修正しました。
- セキュリティマスター・キーワードマスターを利用しない環境で、機密文書管理機能を利用している場合に、「Doc 保存されたワークフローの書類」の通過承認者の機密文書セキュリティが設定できない不具合を修正しました。

#### ■ サーバーツール

- **【文書一括登録ツール】**  
文書名に 200 文字を指定した場合に、登録処理でエラーが発生する不具合を修正しました。
- **【移行データ設定ツール】**  
「-log」と「-check」オプションを同時に指定した場合、ツールを実行すると NullPointerException が発生する不具合を修正しました。
- 移行データ出力ツール(gf\_export\_doc)を使用して GlobalFlow4 で保存されたワークフロー文書の情報を処理する場合、エラーメッセージが表示されていた不具合を修正しました。
- 移行データ設定ツール(gf\_import\_doc)で、「フォルダー管理」-「保存合計サイズ」の「上位の設定を使用」が正しく移行されない(常に OFF で移行される) 不具合を修正しました。
- セキュリティマスター・キーワードマスターを利用しない環境で、文書のセキュリティが、「フォルダーの下位層セキュリティを継承しない」に設定されている場合、または文書にバックアップ階層(文書)が存在する場合、移行データ設定ツール(gf\_import\_doc)を使用すると、「セキュリティマスターが存在しません」というエラーメッセージが表示されていた不具合を修正しました。

- グループ情報設定ツール(gf\_set\_groupinfo)で、グループ階層の更新処理(処理区分='02B'、レコード処理区分='U')が動作しない不具合を修正しました。
- 履歴出力ツール(gf\_out\_history)で、「パラメータエラー」が発生する場合がある不具合を修正しました。

=====